

# 「分析化学討論会」特集の論文募集

「分析化学」編集委員会  
第 75 回分析化学討論会実行委員会

「分析化学」編集委員会は、本年 5 月に山梨大学甲府キャンパス（山梨県甲府市）で開催される第 75 回分析化学討論会における討論主題に関連し、「社会の信頼に応える分析化学」の論文を下記の要領で募集します。

食品の表示や食材の偽装が社会問題となり、食品業界が世界に展開している現在、国内に限らず、国際的な作物や加工食品の品質保証が必要です。分析技術の信頼性の確保が重要な鍵となります。新しい食品分析法の開発は、産地判別や品種識別にも貢献します。材料に目を向けると、豊かで安全な社会が新しい材料によって築かれると言われる時代です。科学技術の発展は、材料産業を支え、新エネルギー材料や先端的な無機・有機材料の開発を続けるためには不可欠であり、新しい分析技術の開発が常に必要です。また、東日本大震災に伴う原子力発電所の事故では、広い地域を、迅速に、多種類の分析成分について測定する環境計測技術がなければならないこと、それが人の命に関わることを経験しました。社会は新しい分析技術を必要とし、求めています。私たちが社会にアウトプットする分析化学データは社会とその将来に影響を与え、分析化学に携わる人の責任は大きいと言えます。

第 75 回分析化学討論会では、以上のような観点から「食品分析法の社会への展開」、「材料開発を支える分析化学」、「環境計測技術の新展開」を主題として取り上げました。これらはいずれも、分析化学が重要な役割を果たしているテーマです。

本特集号では、「社会の信頼に応える分析化学」に関する成果を広く募集するものです。討論会での発表の有無にかかわらず、多数のご投稿をお待ちしております。

## 記

1. 特集論文の題目：「社会の信頼に応える分析化学」
2. 特集論文の対象：討論会での発表の有無にかかわらず、第 75 回分析化学討論会主題である 1) 食品分析法の社会への展開、2) 材料開発を支える分析化学、3) 環境計測技術の新展開に関する基礎的あるいは応用的な研究論文。
3. 論文の種類：総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート。
4. 特集論文の投稿規定及び投稿の手引き：一般論文に準拠（「ぶんせき」2015, No. 3, または <http://www.jsac.jp/sites/default/files/toko-j.pdf> 参照）。
5. 特集論文の審査方法：一般論文の審査方法に準拠。
6. 特集論文の申込方法：投稿カード（MS-Word ファイル）に所定の事項を記入（論文種目欄には朱字で論文の種類と「分析化学討論会特集論文」を記入する）し、編集委員会あてに電子メール添付にてお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者名は暫定のものを入力し、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。投稿は電子メールにてお願いします。電子原稿の投稿要領（後頁または <http://www.jsac.jp/node/51>）を参照し、PDF ファイルにしてお送りください。なお、電子メール投稿ができない場合には、郵送にてご投稿ください。
7. 特集論文の申込締切：2015 年 6 月 5 日（金）
8. 特集論文の原稿締切：2015 年 7 月 24 日（金）必着
9. 特集論文の掲載号：期限内に審査を通過した論文は、「分析化学」第 64 巻第 12 号（特集号）に掲載します。ただし、その他の論文は一般論文として他の号に掲載します。
10. 特集論文に関するお申し込み・問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号（公社）日本分析化学会「分析化学」編集委員会 [電話：03-3490-3537, E-mail：bunkatoukou@jsac.or.jp]